

2022年7月12日

各位

会社名 株式会社JMDC  
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 松島 陽介  
(コード番号: 4483 東証プライム)  
問合せ先 取締役副社長 兼 CFO 山元 雄太  
(TEL. 03-5733-5010)

## リアルワールドデータ株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2022年7月12日開催の取締役会において、リアルワールドデータ株式会社（以下「リアルワールドデータ社」）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の目的・理由

当社は企業理念として、「健康で豊かな人生をすべての人に」を掲げ、医療分野において取りざたされている医療費の増大、医療の地域格差などの課題解決にデータとICTの力で取り組むことで、持続可能なヘルスケアシステムの実現を目指しております。具体的には、ヘルスケアプレーヤーから生み出されるデータを蓄積し広く社会に還元することをもって、すべての患者にとっての医療をより最適なものとするための様々な支援を行っております。

リアルワールドデータ社は、2015年の創業以来、医学・疫学において活躍されている著名な先生方によって構成されている学術研究機関である一般社団法人健康・医療・教育情報評価推進機構（以下「HCEI」、所在地：京都市中京区）と連携し、自治体から学校健診情報や乳幼児健診情報を、医療機関から医学的な信頼性の高い診療情報を集積し、経年での疾患の因果を明らかにするなど、疫学的アプローチで医療の進歩につなげる「ライフコースデータベース」を構築しております。その構築したデータベースは独自性が強く、また、医療資格者（医師、看護師、臨床検査師、薬剤師）を中心に疫学や統計に精通したメンバーで構成された各分野の専門家が従事し、その専門性の高さはアカデミアから高い評価を受けており、強い信頼関係を有しております。その信頼関係を基に、著名な医師の方々からの賛同を得ることで、ライフコースデータの充実に向けた自治体や医療機関との連携の輪が広がっており、2022年3月末時点で、データホルダーであるHCEIの保有する医療機関225施設、自治体数162自治体のデータにアクセスが可能です。なお、リアルワールドデータ社とHCEIの間には資本関係はありませんが、人的関係及びデータ使用、匿名化業務等の取引

関係があります。また、HCEIと当社との間には、資本関係、人的関係、取引関係は無く、関連当事者には該当いたしません。

当社では、リアルワールドデータ社を子会社化することで、データアセットの拡充と、データ利活用のポテンシャルをさらに高めることが可能になると考えております。具体的には、今後の臨床試験において患者リクルーティングをはじめ臨床試験に伴う院内業務の効率化を含めた臨床試験のコスト削減や期間の短縮への利活用が期待される医療機関由来の電子カルテデータについて、225施設、約2,440万人分のデータアセットを拡充することが可能となります。また、リアルワールドデータ社が利用する電子カルテ由来の診療情報データベースは、大規模医療機関を中心としているため、がんなど製薬企業からのニーズが高い領域のデータを豊富に有するという点で非常に付加価値が高く、疫学的アプローチのエビデンスとして製薬企業を中心に広く活用されていく潜在性を有しており、例えば医療機関における診療データ分析や論文化・バリデーション、PMS（製造販売後調査）といった活用が想起されます。加えて、リアルワールドデータ社が有する162の自治体との強固なネットワークは、「データにより医療の進歩を支援する」という当社の描く未来の実現に大きな力となると考えております。

## 2. 株式取得の方法

本件に係る資金については、手元資金及び金融機関からの借入を予定しております。借入の詳細につきましては、確定次第開示いたします。

## 3. 異動する子会社の概要

(1)	名 称	リアルワールドデータ株式会社	
(2)	所 在 地	京都市中京区小川通丸太町下る中之町 76 番地	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 尾板 靖子	
(4)	事 業 内 容	各種データベースの構築事業（診療情報、学校健診・乳幼児健診・妊婦健診情報等）	
(5)	資 本 金	90 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	2015 年 7 月 21 日	
(7)	大株主及び持株比率 (2022年3月31日現在)	個人株主複数名、国内法人2社 なお相手先の意向により、持株比率は非開示とさせていただきます。	
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	
純 資 産	1,250百万円	1,205百万円	815百万円	
総 資 産	1,387百万円	1,321百万円	928百万円	
1株当たり純資産	744,832.95円	718,112.06円	485,890.98円	
売 上 高	614百万円	568百万円	568百万円	
営 業 利 益	87百万円	△50百万円	△337百万円	
経 常 利 益	90百万円	△43百万円	△337百万円	
当 期 純 利 益	70百万円	△44百万円	△389百万円	
1株当たり当期純利益	42,030.88円	△26,445.14円	△232,109.17円	
1株当たり配当金	—円	—円	—円	

#### 4. 株式取得の相手先の概要

株式取得の相手先は個人複数名及び国内法人1社ですが、個人株主の意向により非開示とさせていただきます。なお、相手先との間に資本関係、人的関係及び取引関係等の関係はありません。また、当社の関連当事者には該当しません。

#### 5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権所有割合：—%)
(2) 取得株式数	1,556株 (議決権所有割合：92.67%)
(3) 取得価額	取得価額につきましては、相手先の意向により非開示とさせていただきますが、本件株式の取得金額の算定に際しては、金額の公正性を期すため、独立した第三者機関であるNext Dアドバイザー株式会社（東京都港区六本木七丁目15番7号 新六本木ビル8階、代表者 遠藤正一）（以下「第三者算定機関」）に依頼し、本件株式に関する評価報告書を受領しております。第三者算定機関は、算定方式について、対象会社であるリアルワールドデータ社が非上場会社であるため、直接参照すべき市場株価は存在しないことから、リアルワールドデータ社の計画する各種施策に基づく期待収益や、内在する事業リスクを適切に評価上反映させる観点からインカムアプローチによるDCF法を採用しております。なお、当該評価報告書において、本件取得価額は評価額の範囲内であり、当社は当該評価報告書の内容を参考に、相手先との協議

	により取得価額を決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	1,556 株 (議決権所有割合：92.67%)

#### 6. 日程

(1) 取締役会決議	2022年7月12日
(2) 株式譲渡契約締結日	2022年7月12日
(3) 株式譲渡実行日	2022年7月29日(予定)

#### 7. 今後の見通し

本件の株式取得による2023年3月期の連結業績に与える影響は精査中ですが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。なお、本件の株式取得については、適時開示上の軽微基準に該当いたしません。

以上